

ニュース・ダイジェスト／中小のベア平均 3・4％／自動車総連

自動車総連は 4 月 24 日、23 日段階の回答集計を公表した。全体の 74・2％に当たる 783 組合がこの日までに解決。回答平均額は、定期昇給など賃金カーブ維持分を含む総額が 1 万 3 385 円で、前年同期比 2 206 円の増だ。1976 年以降で最高額だという。ベアなど賃金改善分の平均は 9919 円（3・6％）で、前年同期比 2155 円増と昨年を大きく上回っている。

300 人未満の中小組合も健闘している。総額の平均は 1 万 2 196 円（4・7％）。ベアなど賃金改善分は 8939 円（3・4％）で、前年同期比 2170 円増となっている。

中小の回答状況について自動車総連は「力強い交渉の勢いが続いている」と評価。人手不足への危機感、物価上昇から生活を守ること、価格転嫁などに「労使が真摯な協議を行った結果」と説明している。

「海員だより」